

国際津波防災学会 第九回年会

International Tsunami Disaster Prevention Society



『防災の新たな時代へ』

開会のことば(10:10-10:20) 山中燁子(国際津波防災学会代表)

プログラム



山中燁子 (国際津波防災学会代表)(内閣官房防災庁設置準備室



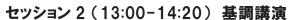
(国際津波防災学会代表代行)

セッション 1(10:20-12:00) 招待講演

防災庁設置に向けた基本的な方向性について

大山璃久(内閣官房防災庁設置準備室参事官補佐) 国土強靱化に向けた港湾・海岸の防災・減災対策

川原洋(国土交通省港湾局海岸・防災課災害対策室課長補佐)





丸山茂徳(国際津波防災学会代表代行/東京科学大学名誉教授)

津波を問い直す 一海洋エネルギーとインフラ防災の新たな"水平"ー 村田一城(国際津波防災学会企画担当)

コーヒーブレイク(20分)



(国土交通省港湾局

村田一城 (国際津波防災学会企画担当)

佐藤裕亮

(都市共生防災分科会幹事)

森田章一

(「手引き」制作分科会幹事)

堀内絆瑠・田口颯斗・長谷川弓

(暁星国際高等学校・中学校)

釆睪みのり・小澤優・永森理仁

(上智大学・暁星国際高等学校)

セッション 3(14:40-16:00) 一般講演

〈災害予知流言〉のリアリティ構築過程一 "2025年7月5日"をめぐって(仮) 佐藤裕亮(都市共生防災分科会幹事、立教大学教育研究コーディネーター)

手引書の進捗、・防災国体参加報告

森田章一(「手引き」制作分科会幹事,防波システム研究所副代表)

過去の海水準変動からわかること

堀内絆瑠¹·田口颯斗²·長谷川弓³(1: 暁星国際高等学校 3 年, 2: 暁星国際 高等学校 2 年, 3: 暁星国際中学校 3 年)

文明と天災〜災害・防災の地域事例等研究〜

釆睪みのり¹・小澤優²・永森理仁³等(1:上智大学4年,2:上智大学2年, 3: 暁星国際高等学校1年)

総会(16:10-16:40)

議長:山中燁子(国際津波防災学会代表)

閉会のことば(16:40-16:50)

丸山茂徳 (国際津波防災学会 代表代行)

日時

11月5日水

9:30 受付開始 10:10-16:50

※オンラインによる聴講はありません

会場

日本大学 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1 丁目 8-14

- ●東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 下車徒歩3分 ●東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅 下車徒歩5分

主催 国際津波防災学会 共催 ERIA (東アジア・ASEAN 経済研究センター)

